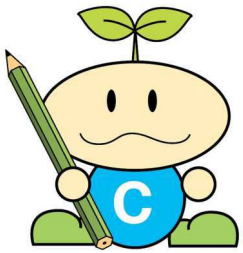
株式会社地域新聞社
2020年8月期第2四半期
決算説明会資料

（ＪＡＳＤＡＱ：2164）

ちいき新聞
ショッパー

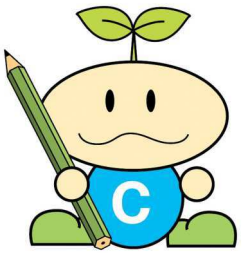
目次

- 2020年８月期第2四半期決算　Ｐ３
- 財務の状況　P11
- 中期経営戦略の進捗　P15
- 2020年８月期予測　P24
- 直近のトピックス　P30



©chiikinews 2005

2020年8月期第2四半期決算



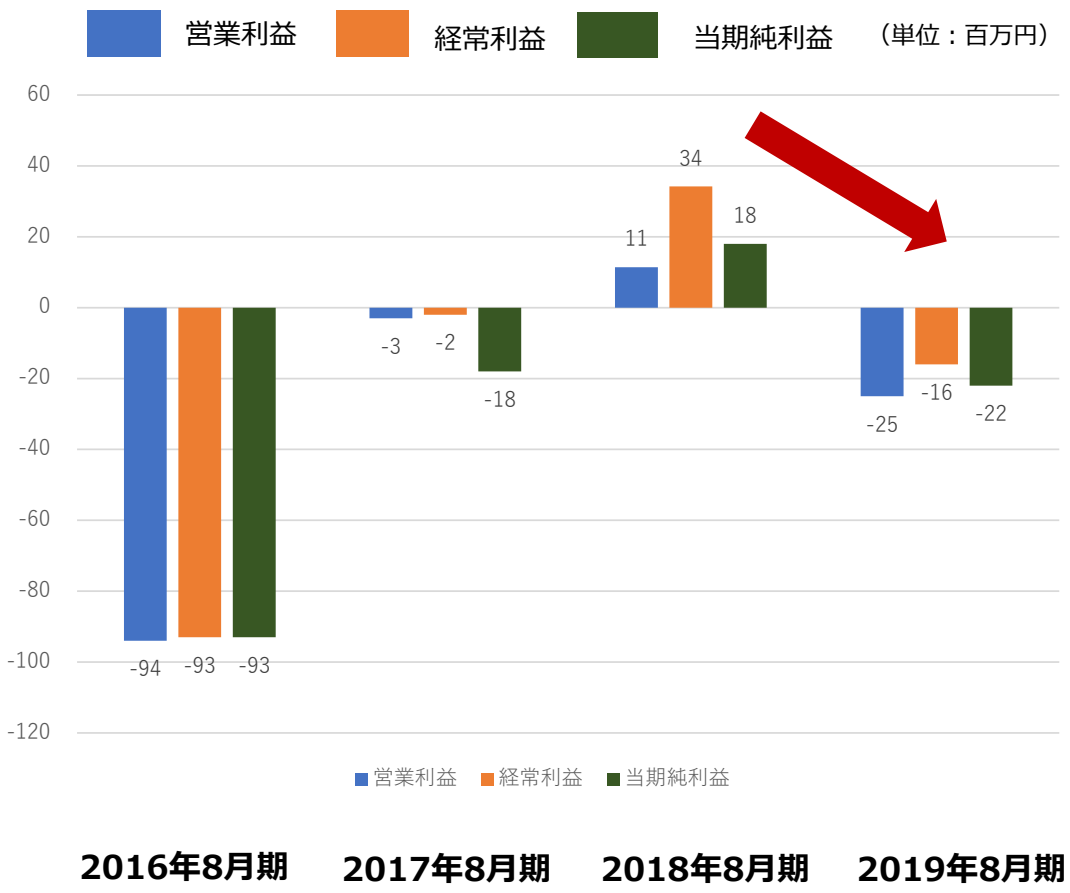
©chiikinews 2005

連結業績ハイライト

営業損失　**▲25百万円**
（前期比　36百万円減）

経常利益　**▲16百万円**
（前期比　50百万円減）

当期純利益　**▲22百万円**
（前期比　40百万円減）



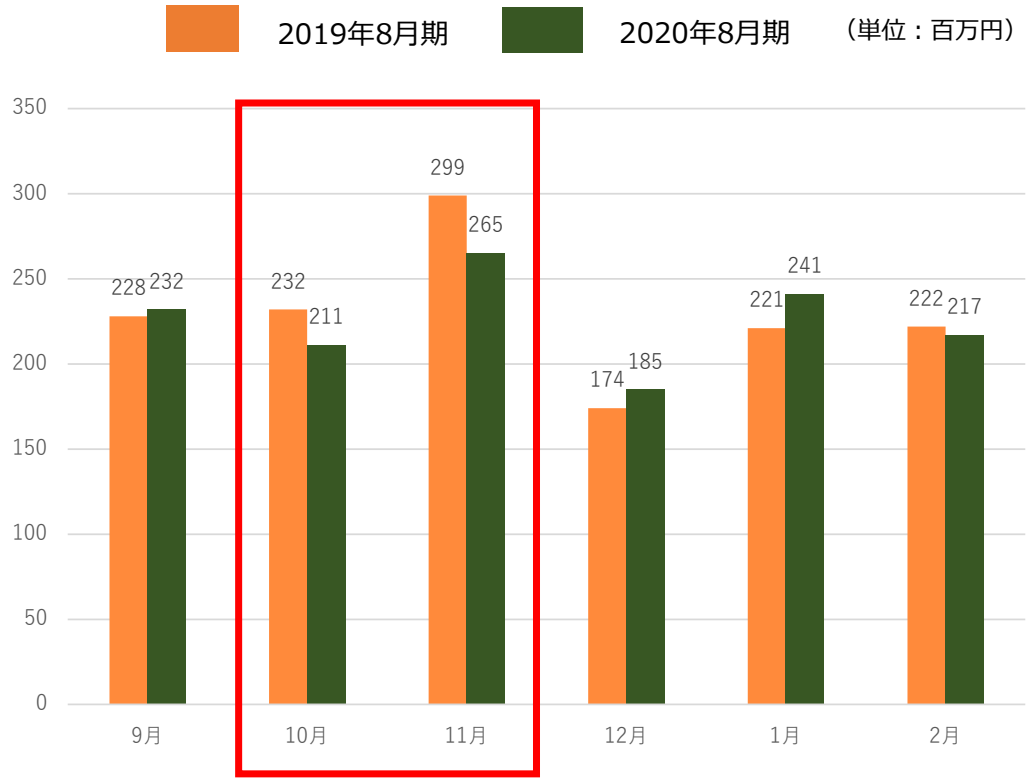
連結業績ハイライト

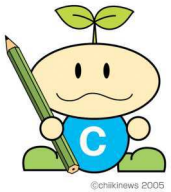
ちいき新聞
ショッパー

減益要因①　台風15号被害による売上の減少

地域新聞社主力事業の
①新聞等発行事業
②折込チラシ配布事業

10,11月の販促需要が
高まる時期に台風被害の
影響で売上が前年比90%
程度にとどまる





連結業績ハイライト

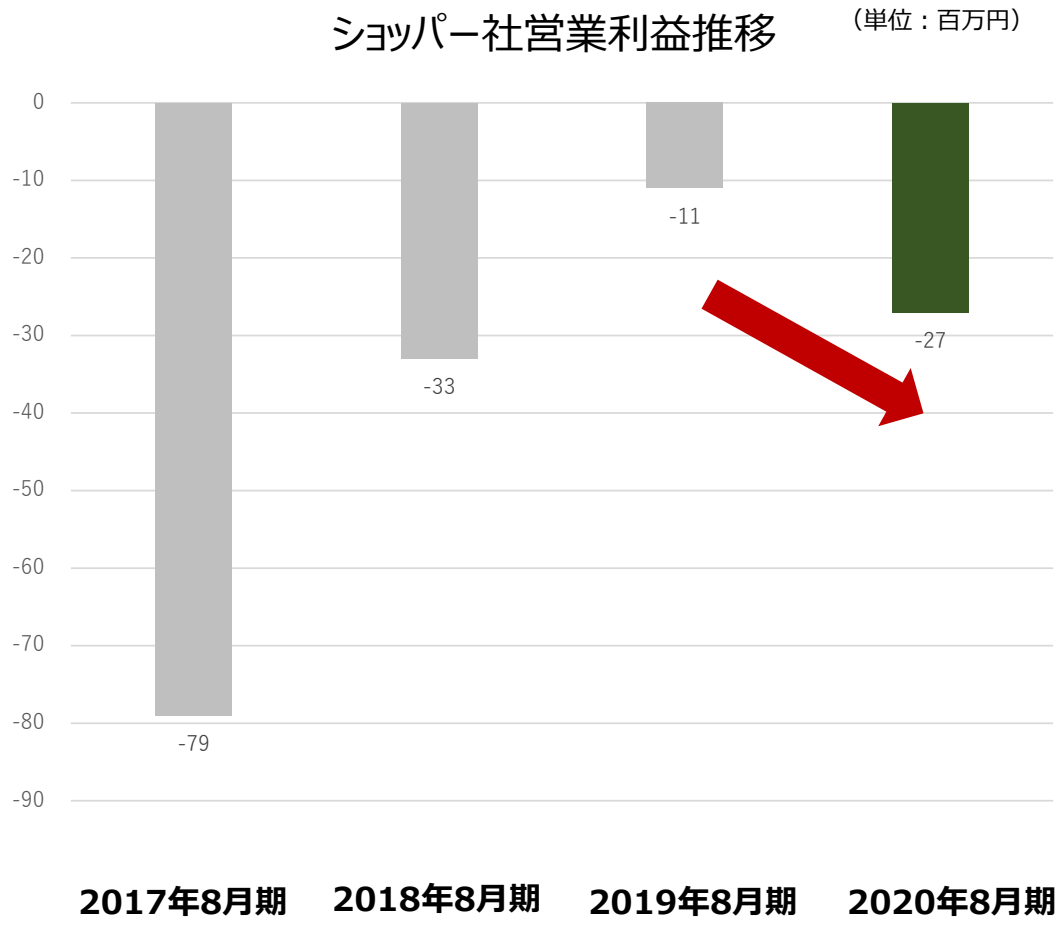
減益要因②　子会社収益改善の足踏み

新聞等発行事業　211百万円
前年比　91.6%

折込チラシ配布事業　66百万円
前年比　92.5%

営業利益　▲27**百万円**
（前期　▲11百万円）

販管費の適正化を進めるも
台風15号被害の影響による
売上減を吸収しきれず



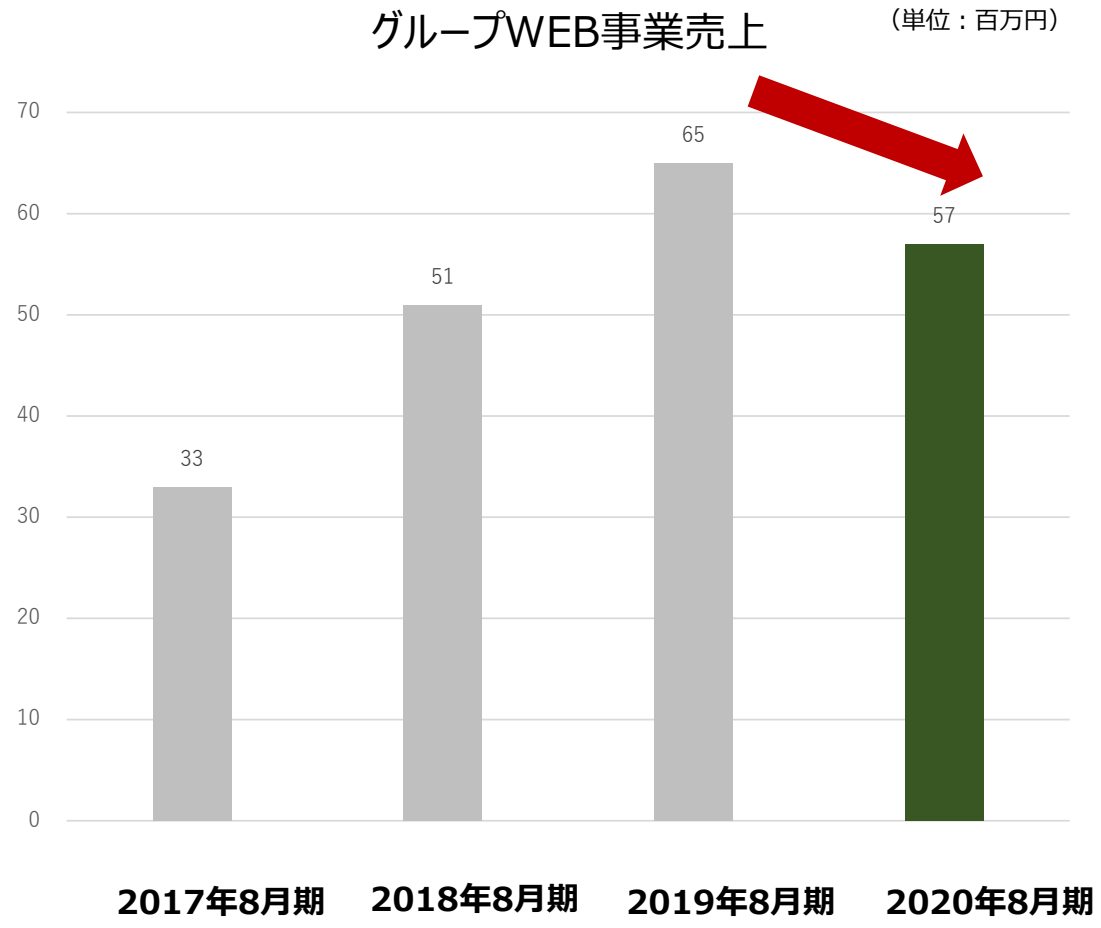
連結業績ハイライト

減益要因③　WEB事業の売上減

地域新聞社　52百万円
前年比　88.1%

ショッパー社　5百万円
前年比　83.3%

HP制作がマンパワー不足
により一時的に休止
現在再開も前年同期比で
売上減

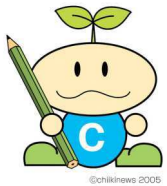


当期のトピック

ちいき新聞
ショッパー

業者紹介サービス第3弾としてちいき新聞の介護施設・高齢者住宅紹介サービス「ちいかい」をスタート

ピンクリボン10周年記念事業として10会場での乳がん検診イベントを開催



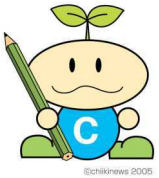
当期のトピック

求人媒体「Happiness」の新エリア「鎌ケ谷・白井・千葉NT版」が創刊

ちいき新聞

ショッパー

ショッパー社主催の映画上映会収益を
台風15号被害の支援のため日本赤十字社へ寄付



2020年8月期第2四半期業績振り返り

ちいき新聞
ショッパー

前期決算説明会の業績予想で掲げた、第2四半期の計画値を達成することができず。
台風被害の影響による減収が響き、増収のための施策が急務。

（単位：百万円）	2019年8月期	2020年8月期						
	実績	**実績**	対前年		期首計画	対計画		要因
	金額	金額	増減額	増減率（％）	金額	金額	達成率（％）	
売上高	1,966	**1,919**	-46	－2.4%	2,026	▲106	94.7%	**台風15号被害による広告の減少もあり、新聞等発行事業・折込チラシ配布事業が伸び悩み、計画値を下回る**
営業利益	11	**▲25**	-37	-	▲12	▲12	-	**原価管理の徹底と販売管理費のコントロールを行うも前期比減**
経常利益	34	**▲16**	-50	-	▲6	▲9	-	**保険解約益あり**
親会社株主に帰属する当期純利益	18	**▲22**	-41	-	▲10	▲12	-	

財務の状況

財務の状況

連結貸借対照表

ちいき新聞
ショッパー

減益により総資産は減少しているものの資本比率は改善

2019年8月末

（千円）

流動資産 1,226,762	流動負債 683,363
	非流動負債 362,126
非流動資産 274,771	資本 456,045

総資産　1,501,534

資本比率　30.37%

2020年2月末

（千円）

流動資産 1,155,747	流動負債 639,810
	非流動負債 317,393
非流動資産 229,471	資本 428,014

総資産　1,385,218

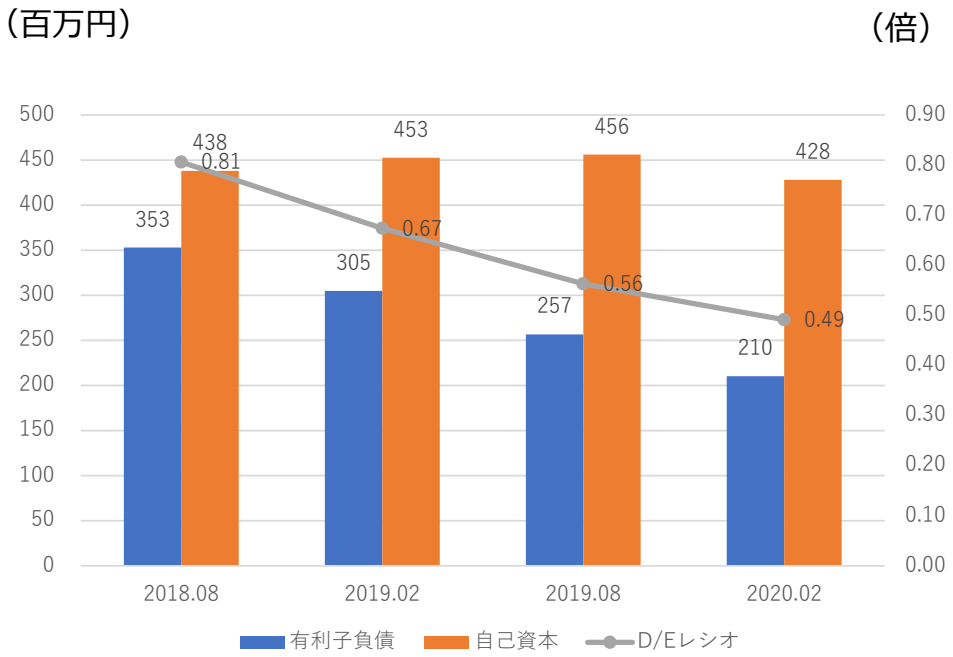
資本比率　30.89%

財務の状況

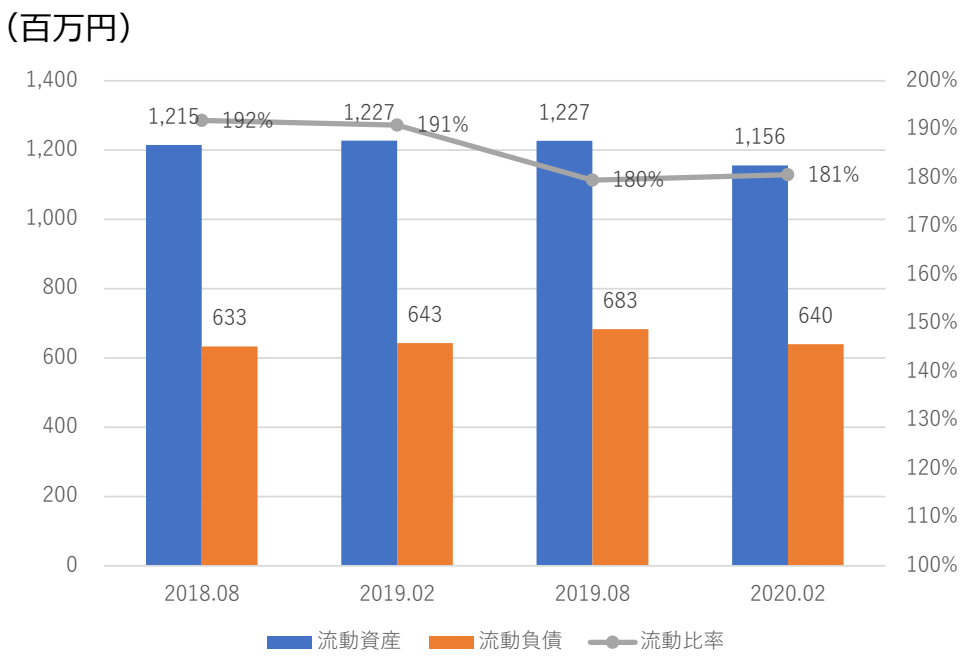
ちいき新聞
ショッパー

有利子負債が減少、流動比率も安定しており財務の健全性についても良化傾向

DEレシオ（有利子負債÷自己資本）



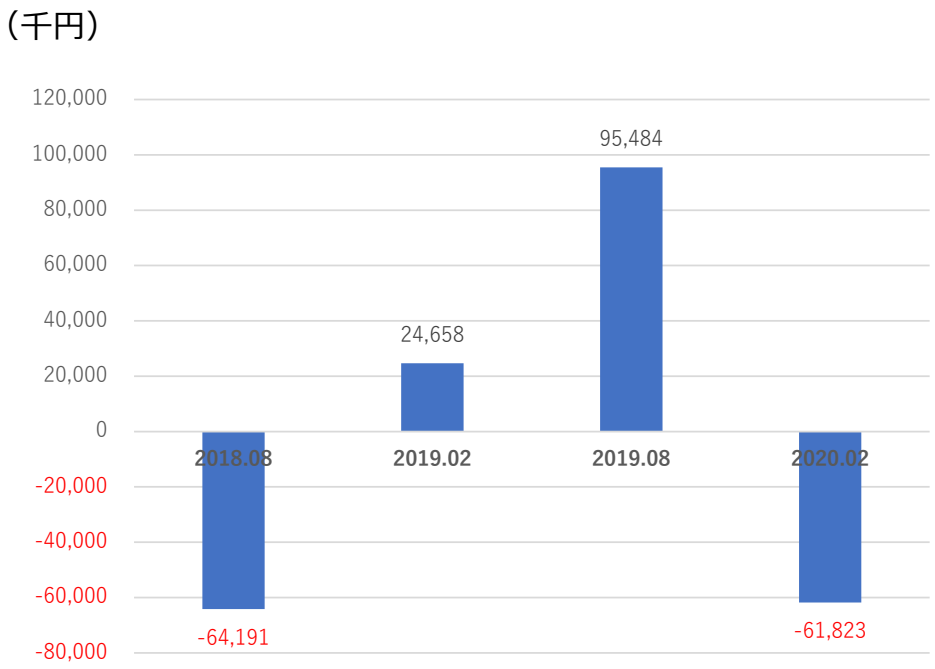
流動比率（流動資産÷流動負債）



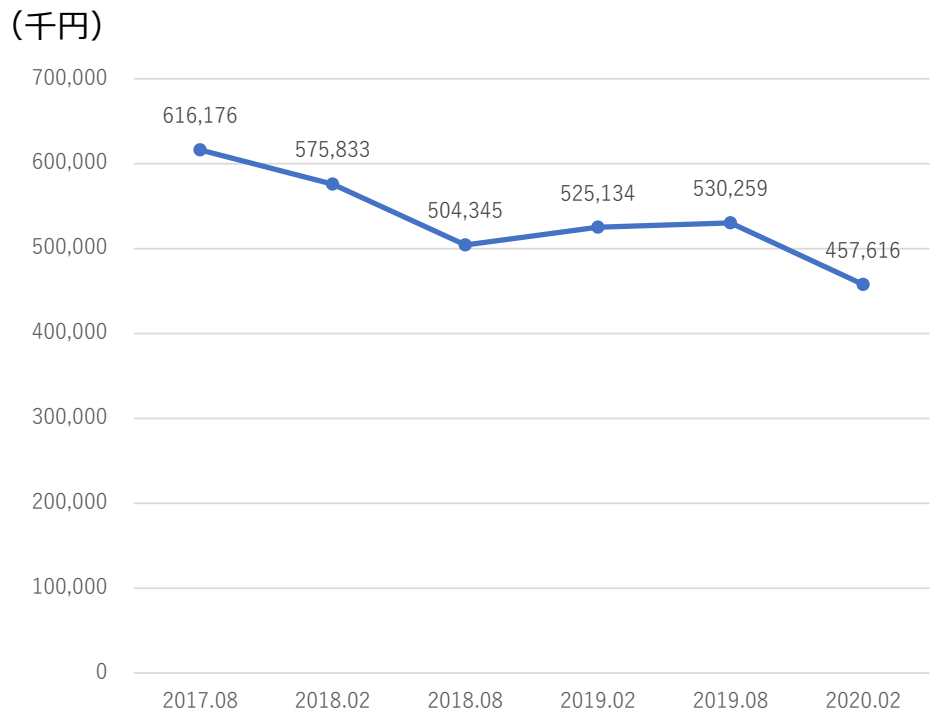
財務の状況

営業活動によるキャッシュ・フローの悪化、現金及び現金同等物の四半期末残高の減少
収益増のための施策と資金の確保を進めます

営業活動によるキャッシュ・フロー



現金及び現金同等物の四半期末残高

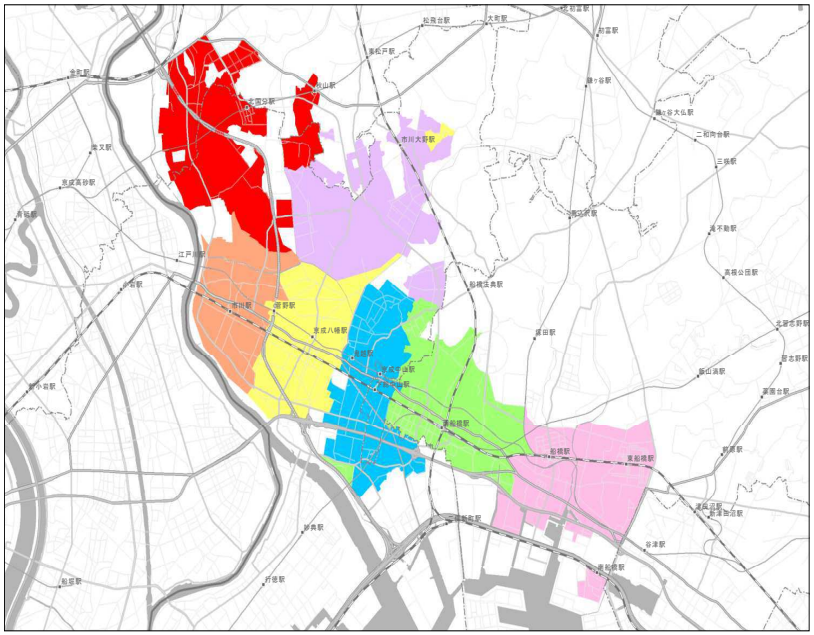


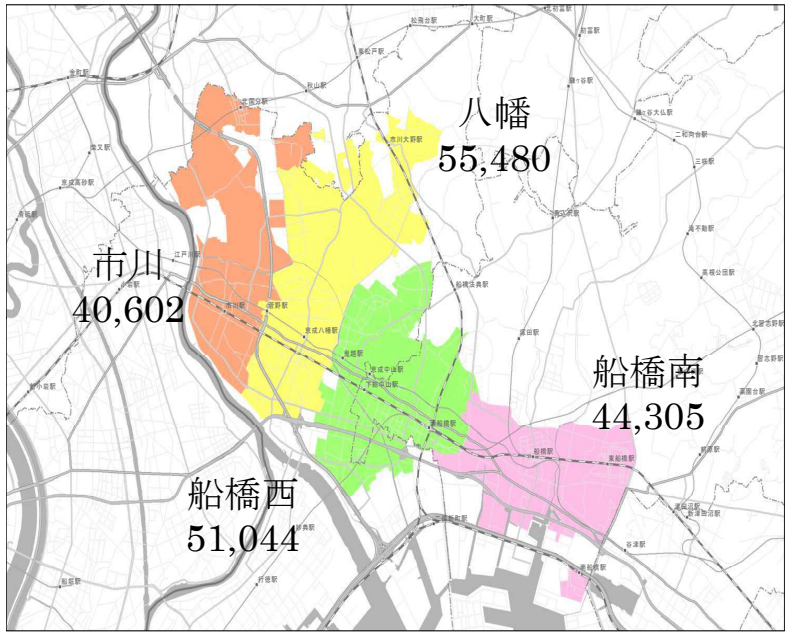
中期経営戦略の進捗状況

中期経営戦略の進捗状況

1．配布エリアの適正化

顧客の需要を元に配布セグメントを見直し市川・松戸・市原エリアで4月より版再編を実施。発行号ごとの利益率改善を目指します。

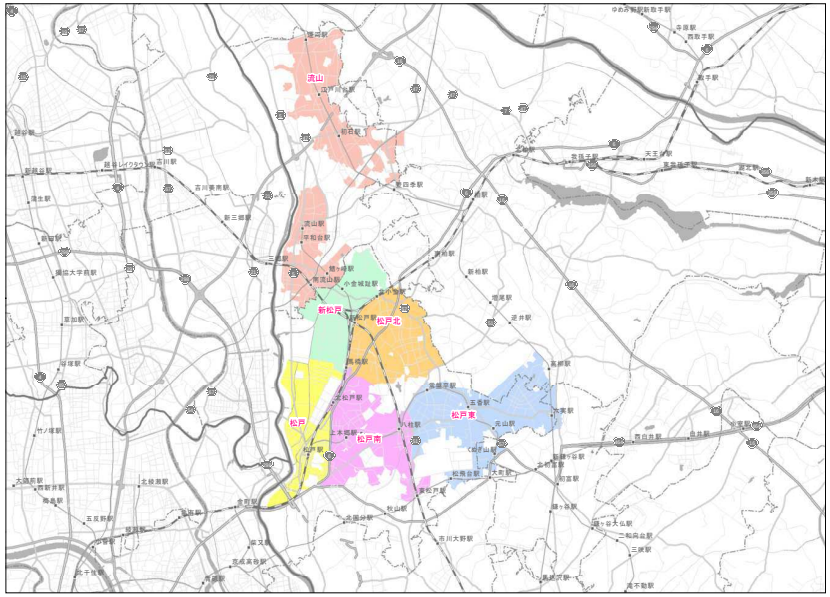


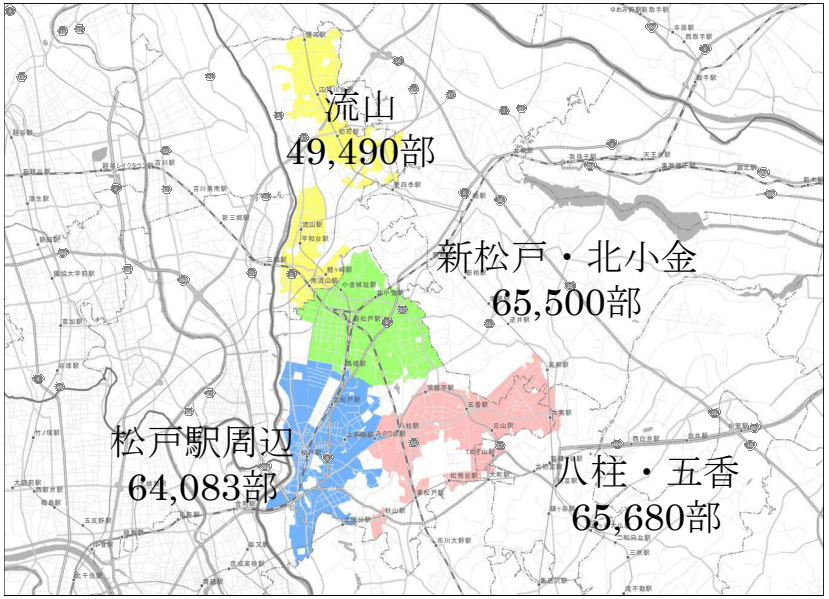


市川エリアを7エリアから4エリアへ再編

中期経営戦略の進捗状況

1．配布エリアの適正化



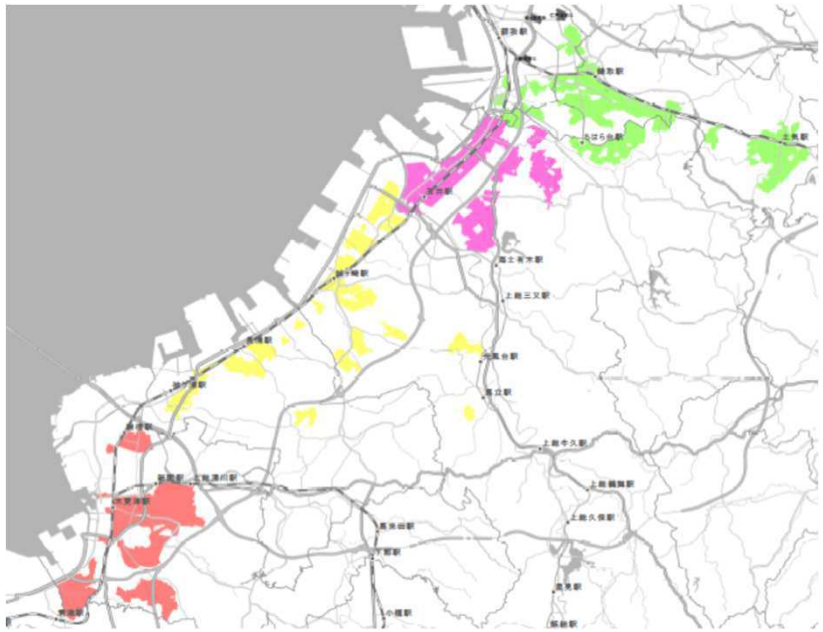


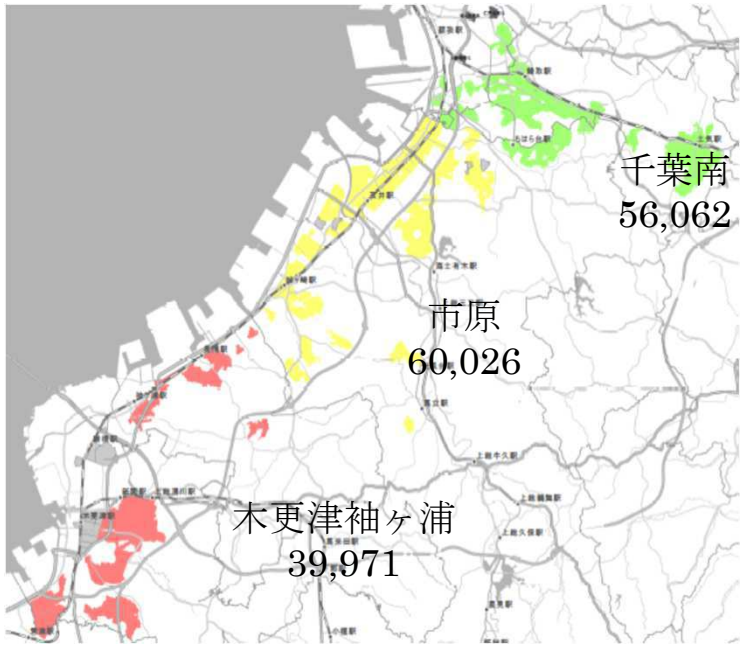
松戸エリアを6エリアから4エリアへ再編

中期経営戦略の進捗状況

ちいき新聞
ショッパー

1．配布エリアの適正化





市原エリアを4エリアから3エリアへ再編

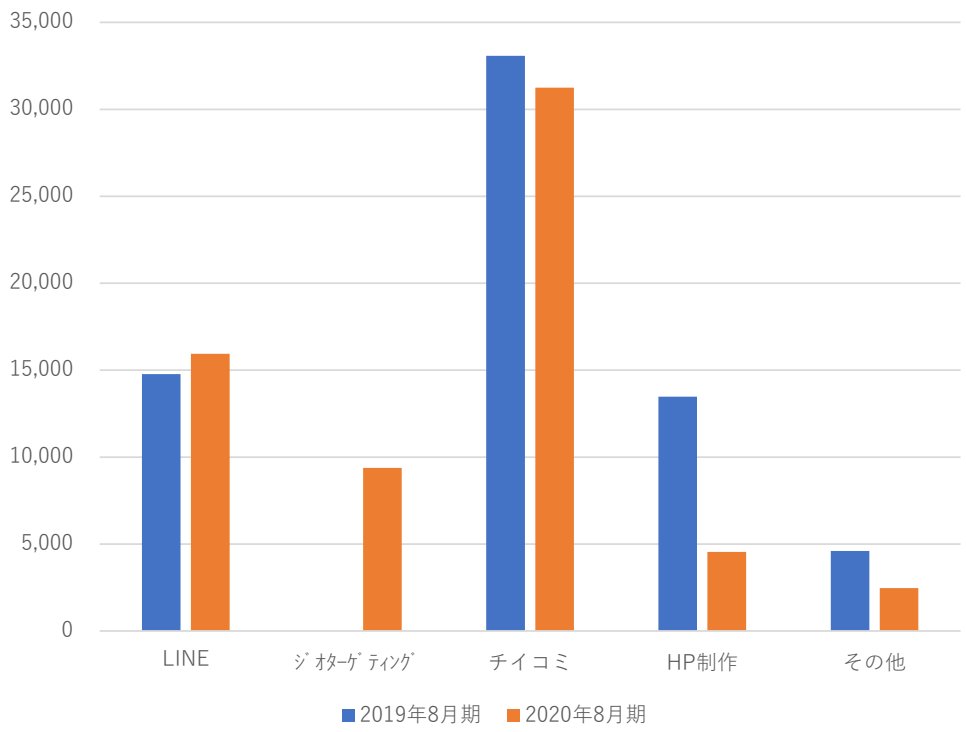
中期経営戦略の進捗状況

2. ノンコア事業の育成

LINE公式アカウント販売代理と
位置情報を利用した新サービスの
ジオターゲティングが成長

【今後の成長施策】
①チイコミリニューアルによる利便性向上
②HP制作の販売体系見直し
③WEB関連新商品の拡充

WEB事業売上（単位：千円）



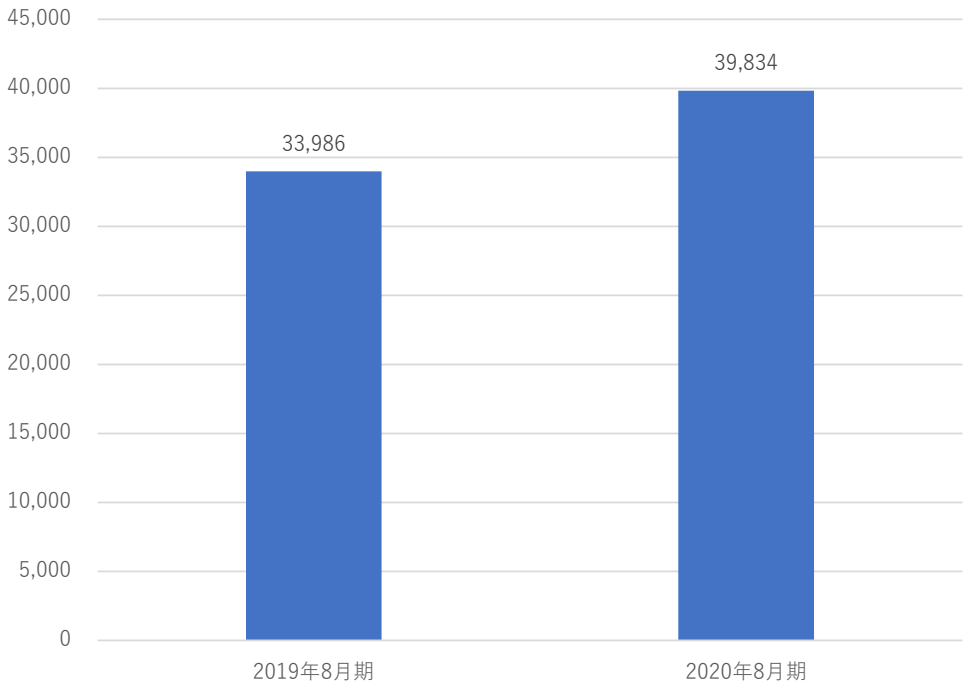
中期経営戦略の進捗状況

2. ノンコア事業の育成

ちば市政だより他、各市からの制作・配布委託業務や他県の観光PR案件が増加し売上増

【今後の成長施策】
①行政との関係構築
②ポスティングのノウハウを生かすための体制強化

行政関連売上（単位：千円）



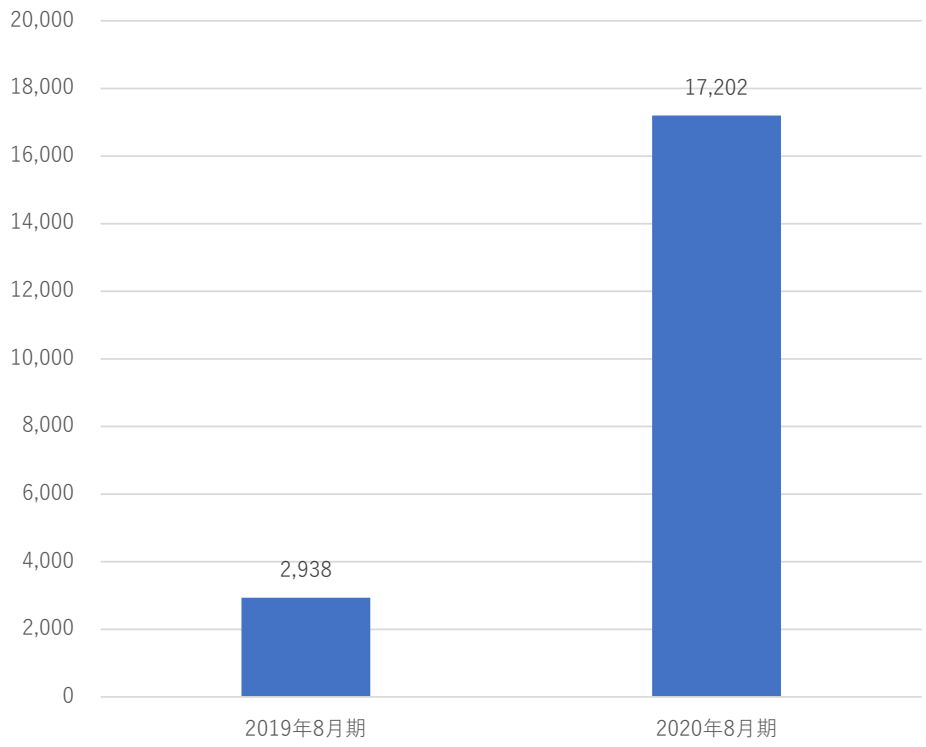
中期経営戦略の進捗状況

2. ノンコア事業の育成

「ちいき新聞の外壁塗装」、「ちいき新聞の外構・エクステリア」、「ちいかい」の3サービスを運用。読者のニーズをつかみ、大きく成長

【今後の成長施策】
①第4弾として「ちいき新聞の解体」を用意
②他業種についても紹介サービスのスキームを構築準備

成果報酬事業売上（単位：千円）



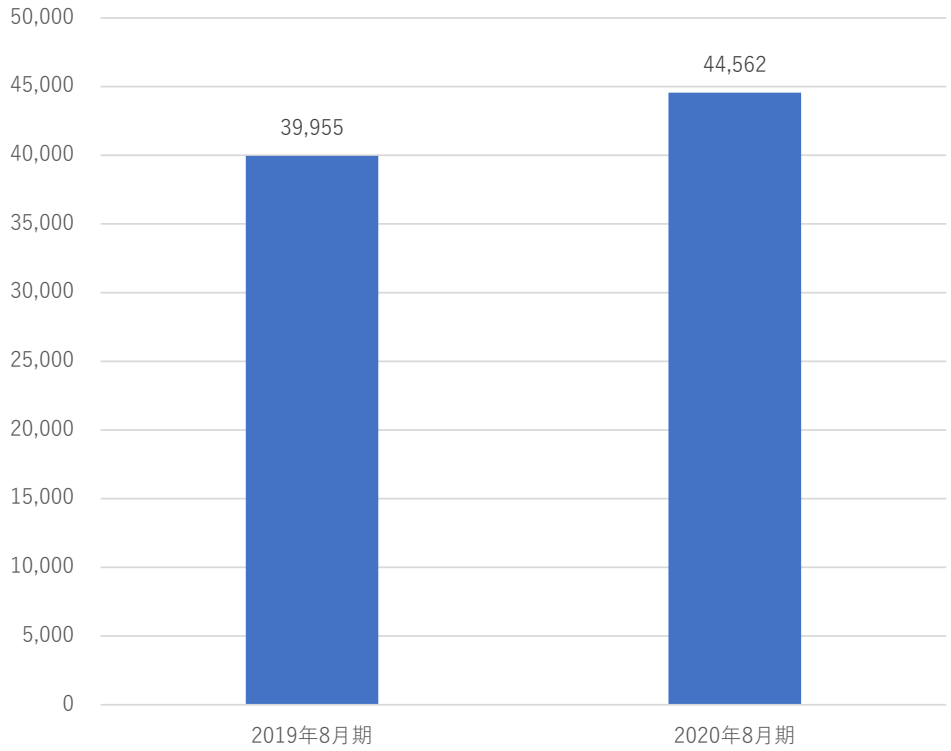
中期経営戦略の進捗状況

2. ノンコア事業の育成

求人媒体「happiness」は事業部内人員体制の強化と新エリアでの発行拡大により売上を順調に進展

【今後の成長施策】
①ショッパー社エリアでの発行拡大
②好調エリアでの発行頻度増

happiness売上（単位：千円）



中期経営戦略の進捗状況

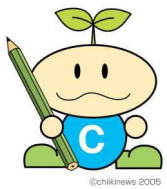
ちいき新聞
ショッパー

３．システム化による生産性の向上

・顧客管理システムを利用したクライアントとの商談管理
→商談履歴を共有し、よりクライアントに適した提案ができる仕組みを構築

・ショッパー社へ紙面管理システムの導入
→地域新聞社と同システムを導入し、紙面管理の生産性を向上

・RPAの適用業務拡大
→折込チラシの仕分け・必要情報入力作業をRPAで自動化し、業務効率を大幅改善



ちいき新聞
ショッパー

2020年8月期予想

ちいき新聞
ショッパー

2020年8月期通期の業績予想を下方修正いたします

株主の皆様をはじめとするステークスホルダーの皆様に
ご心配とご迷惑をおかけすることを深くお詫び申し上げます

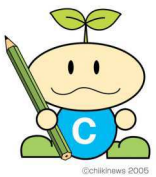
2020年8月期業績予想

ちいき新聞
ショッパー

新型コロナウイルスの影響により減収減益
影響の最小化をはかり、今できるサービスを届けていきます

※本業績予想は2020年4月1日時点のものです

（単位：百万円）	2020年8月期（連結）期初計画	2020年8月期（連結）修正予想	
	金額	金額	増減額
売上高	4,092	**3,813**	▲278
営業利益	24	**▲39**	▲64
経常利益	29	**▲30**	▲59
当期純利益	20	**▲42**	▲62



2020年8月期業績予想

ちいき新聞
ショッパー

新型コロナウイルスの影響①

新聞等発行事業、折込チラシ配布事業の出稿減
3月よりクライアントの広告出稿延期・キャンセルが増加
（3月単月の顧客数への影響）
新聞等発行事業：1,193件（当初計画比78.7%）
折込チラシ配布事業：1,094件（当初計画比86.1%）

※緊急事態宣言を受け、5/1号、5/8号の臨時休刊を決定しました

2020年8月期業績予想

ちいき新聞
ショッパー

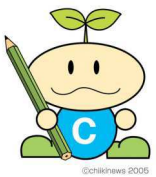
新型コロナウイルスの影響②

カルチャー事業の休止

3月よりカルチャーセンター4教室の全講座を休止。
一旦一部教室を再開しましたが、緊急事態宣言を受け、
現在は再度全講座を休止しています

チケット販売代理事業、主催公演事業の中止

ショッパー社のチケット販売代理事業において公演の延期・
中止が相次いでおり、再開に時間を要することが予想されます



2020年8月期業績予想

ちいき新聞
ショッパー

今後の対策

①他社との協業・提携

グループの持つインフラの強みを生かし、他社との協業・提携を進めます

②管理コストの見直し

この非常事態を乗り切るため、不要なコストがないかを全社的に見直し、コスト適正化をはかります

直近のトピックス

飲食店支店の企画を実施

飲食店支援の企画「#おうちで食べ隊」をスタート。

地域の飲食店がテイクアウト・宅配サービスを告知できるよう、「#おうちで食べ隊」でのSNS投稿をまとめ、ちいき新聞web、ショッパー電子版のサイトで情報を公開しております。

©chikinews 2005

ちいき新聞
ショッパー

お問合せ先

株式会社地域新聞社
管理本部　松川真士
TEL 047-420-0303
email: matsukawa@chiikinews.co.jp
HP: https://www.chiikinews.co.jp

本資料に掲載されている業績予想は、本プレゼンテーション時において入手可能な情報に基づき判断した見通しです。この中には、多分に不確定要素が含まれており、様々な要因によりこれら業績等に関する見通しとは大きく異なることがあります。以上の前提をご理解いただき、投資に関する決定をされる場合にはご自身の判断でなされるようお願い致します。